



# 山縣郁音 & 大越崇史

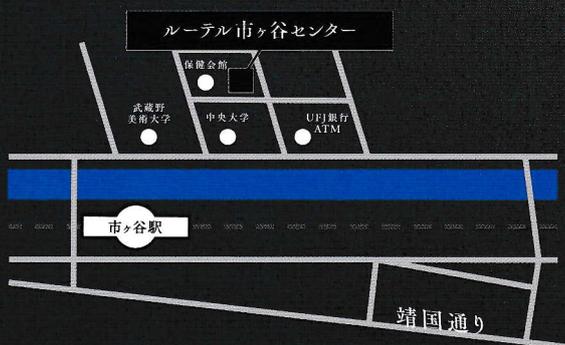
## デュオコンサート Vol.1

2020年

11月18日[水] 開演19:00  
開場18:30

チケット料金 一般 3,000円 学生 2,000円

ルーテル市ヶ谷センター



### PROGRAM

ヘンデル | G.F. Handel  
ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ HWV 368  
Sonata for Violin and Continuo in G-minor Op.1 No.10 HWV 368

ベートーヴェン | L.v. Beethoven  
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第3番 作品12  
Sonata for Piano and Violin No.3 in E-Flat major, Op.12

ストラヴィンスキー | I. Stravinsky  
イタリア組曲  
Italian Suite for Violin and Piano

レスピーギ | O. Respighi  
ヴァイオリン・ソナタ  
Sonata for Violin and Piano in B-minor

お問い合わせ : [et.music.academy@gmail.com](mailto:et.music.academy@gmail.com)



やまがた いくね

# 山縣 郁音

## Violin

6歳より恵藤久美子氏に師事。

桐朋女子高等学校音楽科、同大学卒業。同研究科、オーケストラアカデミー修了。学内の優秀者選抜演奏会やリサイタル、室内楽演奏会に多数出演。堀正文氏、久保良治氏、漆原啓子氏に師事。また室内楽を東京クアルテット、毛利伯郎氏らに師事。2018年よりTalent Music Master(イタリア)にてMark Gothoni氏のもとで学びディプロマを取得。またこれまでに故Ruggiero Ricci氏、Dora Schuearzburg氏らのマスタークラスを受ける。

第56回、第62回全日本学生音楽コンクール入選、第1回横浜国際音楽コンクール高校の部第3位、第7回バーテン音楽コンクール大学生の部第1位。アルネアカルテット(弦楽四重奏)としてサントリー室内楽アカデミー第4期を修了。同グループにてザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールにて第3位を受賞。銀座のヤマハサロンにおいて受賞記念リサイタルを行う。

現代曲、新曲にも多く取り組みPoint de vueや日本現代音楽協会、NCM主催の演奏会にて多く初演などを委託されている。藤沢にゆかりのある音楽家特別オーケストラアシスタントコーチなどを務め、後進の指導も行う。現在サントリーホール室内楽アカデミー第6期フェロー。

おおこし たかふみ

# 大越 崇史

## Piano

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。2014年渡仏。パリ地方音楽院コンサーティスト課程 ピアノ科室内楽科を併せて卒業。

2005年大阪国際音楽コンクールデュオ・アンサンブル部門第2位受賞。2011年日本クラシック音楽コンクール全国大会ピアノ部門入選。2012年デザインK国際音楽コンクール二重奏部門第1位 併せてグランプリ受賞。2014年ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール特別賞。第3回秋吉台音楽コンクール室内楽部門第4位入賞。2016年コンセール・ヴィヴァン新人オーディション優秀賞受賞。

帰国後、白井篤、神尾真由子各氏、ドイツ・グラモフォン120周年記念Yellow Lounge Tokyo 2019ではマリ・サムエルセン氏(Vn)と共演するなど、室内楽分野で活躍。2016年より、信州クロイツェル音楽村にて景山誠治、景山裕子各氏のマスタークラス ピアニストを務める。これまでにピアノを大長美由紀、練木繁夫、山田富士子、高野耀子、アンヌ・リース・ガスタルディ、アンヌ・ケフェレック各氏 室内楽を大須賀恵里、マリー・フランス・ジレ、クリスチャン・イヴァルディ、エリック・ル・サージュ、ポール・メイエ各氏 伴奏法をアリアンヌ・ジャコブ氏に師事。

